

質問 不登校対策について、**答弁** 他自治体の導入状況や効果等の把握に努める中で、検討していく。

質問 がん患者や長期間病気を抱えている方とその家族が、安心して相談や交流を行っていか。

答弁 ①付与の対象を市民に限定できないため、現段階での活用は難しいが、事例等の情報収集に努め、市民生活に直結する効果的な支援を検討していく。②商

工会において、経営全般に関する無料の相談窓口を設けており、商工会とも連携を図り、支援に努めていく。

質問 不登校支援について、**答弁** 不登校支援について、それぞれの状況に合った学

びの場の支援策を選択できる。今後の導入について検討していく。

質問 都で私立学校等に通用児童・生徒に対する給食費相当額の半分を補助する制度が創設され、導入を進める自治体も増えている。

答弁 今後の検討状況は、**答弁** 学校給食法を鑑みれば、本来それぞれの学校設置者が実施すべきものと捉えており、

質問 子どもの居場所と学びの確保、**答弁** 子どもの居場所と学びの確保

選挙での電子投票の導入

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議員 ゆざまさ子 議員

子どもたちの居場所と学びの確保

選挙での電子投票の導入

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議員 ゆざまさ子 議員

子どもたちの居場所と学びの確保

選挙での電子投票の導入

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議員 ゆざまさ子 議員

子どもたちの居場所と学びの確保

選挙での電子投票の導入

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議員 ゆざまさ子 議員

子どもたちの居場所と学びの確保

選挙での電子投票の導入

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議員 ゆざまさ子 議員

子どもたちの居場所と学びの確保

一般質問（要旨）



緊張しながら、はいち～ず（昭和公園）

質問 全国的に人口減少が続く中、多くの人が「住みたい」と思えるまちづくりをどのように推し進めていくのか。

答弁 本市のまちづくりの理念である「人間尊重」「環境との共生」を中心に、社会経済情勢を的確に捉え、引き続き安全・安心や子育て支援に配慮し、尽力していく。

質問 良好なマンション管理について、①今後、老朽化マンションが増えていく中で、市の支援が求められる状況は、②歩行者など

答弁 ①管理状況の届出や管理計画の認定、内容に応じた適切な相談先の案内などを行っている。②他自治

質問 ①8年4月から5月までに、事故件数28件、負傷者数23人となっており、7年の同時期と比較すると減少している。②事業の平

答弁 ①8年4月から5月までに、事故件数28件、負傷者数23人となっており、7年の同時期と比較すると減少している。②事業の平

質問 ①8年4月から5月までに、事故件数28件、負傷者数23人となっており、7年の同時期と比較すると減少している。②事業の平

答弁 ①8年4月から5月までに、事故件数28件、負傷者数23人となっており、7年の同時期と比較すると減少している。②事業の平

討論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

昭島市まちづくり条例を可決とする 委員長報告について

例に抜本見直しが必要。また、条例づくりの過程・手続きが条例の実効性を規定すると言っても過言ではない。「住民が主人公」のまちづくりの基本を握って離さず、「民主主義の形」として住民とともに進めていく都市計画行政の本来のあり方に立ち戻るべき。

日本共産党昭島市議員 佐藤 文子 議員

以上、本条例に反対する。

自由民主党昭島市議員 美座 たかあき 議員

以上、本条例に賛成する。

賛成

自由民主党昭島市議員 美座 たかあき 議員

以上、本条例に賛成する。

反対

みらいネットワーク 林 まい子 議員

以上、本条例に反対する。

みらいネットワーク 林 まい子 議員

以上、本条例に反対する。

以上、本条例に反対する。